

「市長と語ろう未来の太宰府・ふれあい懇談会」(会議録)

行政区 東ヶ丘区

日 時 平成 21 年 5 月 12 日(火) 19:00～21:07

場 所 東ヶ丘公民館

出席者 (市 民) 38 人
(執行部) 15 人

井上市長、平島副市長、木村総務部長、三笠協働のまち推進担当部長、松田市民生活部長、松永健康福祉部長、新納建設経済部長、宮原上下水道部長併会計管理者、山田教育部長、松島議会事務局長

(事務局) 今泉経営企画課長、齋藤広聴広報係長、高原主任主査、諫山協働のまち推進課長、藤田地域コミュニティ推進係長

会議内容 (進行：今泉経営企画課長)

- 1 開会あいさつ(経営企画課長) 19:00～
- 2 区自治会長あいさつ(区自治会長) 19:01～
- 3 市長あいさつ(市長) 19:03～
- 4 市職員自己紹介(経営企画課長) 19:10～
- 5 「協働のまちづくり」について(協働のまち推進担当部長) 19:13～
- 6 「懇談」質疑・意見交換(経営企画課長) 19:30～
(別紙)
- 7 閉会あいさつ(副市長) 21:04～21:07

	発言の主旨	回答
意見 1	<p>協働のまちづくりを推進すると自治協議会などが新設され、支出が増えるのではないかと。</p>	<p>(市長)</p> <p>【画面説明】</p> <p>市税 80 億円</p> <p>行政区長へ報酬を支払っていたものが、自治会制度に変更し、報酬その他の費用が増額しているのかとの質問ですが、総額は変わっていません。全体を振り分けて、充実強化できるように財政面でも支援していきたいと考えています。スタート段階では、増えることはありません。</p>
	<p>太宰府市は固定資産税の滞納額はどのくらいか。その対策は。東ヶ丘は 100%納めていると思うが、大資産家ほど滞納されているのではないかと。平成 20 年度末の滞納額はどのくらいあるのか。5 年経過すると不納欠損され、固定資産税の徴収を巡って不公平があるのではないかと。サラリーマン O B は確実に納め、昔からの富裕者層は少しずつ納めればなんとかなるといふように見受けられる。</p>	<p>(市長)</p> <p>市税総額は約 80 億円で、その中の固定資産税は全体の約 37%30 億円に相当します。滞納の問題は、税だけでなく、保育料、給食費などもあり、年間 8 億円程になります。税はその内 15%~16%を占めます。公平性をまず第一に考えています。そのため国税専門官を雇用し、差し押さえを行ったり、インターネットによる競売も行っています。県内では、太宰府市が一番の収納率を誇っています。滞納分の徴収率 30%を目指して取り組んでいます。</p>
	<p><要望></p> <p>東ヶ丘から天満宮へ行く道(石穴神社裏)の側溝が整備されていない。道路が狭く、車が落輪しているのを見かける。以前側溝の整備の依頼をしたときに雨が降った際に崖下の住民宅に溢水するとの理由で崖下の住民の反対でできないとのことであった。そうならないようにグレーチングなどで道路幅員を確保できないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>湯の谷西地域の懇談会でも問題提起があり、現場を確認しました。できる所は、全て改善しております。早急に対応していません。</p>

	<p>太宰府市の資産公開は。太宰府市は箱物が多く、その運営はどうなっているのか、また活用されているのか。償還額や負債がいくらあるのかなど、貸借対照表を公開してほしい。経費削減してほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>【画面説明】</p> <p>市債残高の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 17 年度から比較して 40 億円減 ・高い利率の市債の繰上償還 ・身の丈以上の借金はしない。 <p>経常収支比率 97.8%</p> <p>平成 15 年度災害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40 億円一般財源 <p>歳出決算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公債費削減 ・人件費削減 <p>職員数推移 1 億円減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部委託(保育所、学校給食、浄水場など) <p>福祉関係費が予算に占める割合は年々増加するのは止むを得ないと考えます。むしろ充実したいと考えます。経常経費を抑えることで、新たな捻出をしたいと考えます。資産の公開も、貸借対照表など今年の秋以降公表していきます。</p>
意見 2	<p>市長に校区毎の自治協議会に参加してほしい。市民の声が市長に届きにくい。自治協議会制度では、6 人の校区自治協議会会長が質問するのみで、発言者に偏りが生じる。少なくとも 2 校区で行えば、全自治会長の意見が通るのでは。</p>	<p>(市長)</p> <p>当然のことながら出向いてまいります。現場主義を掲げ、これに限らず可能な限り出席しています。今年度微調整を行いながら、平成 22 年度に再スタートします。地域力を高め、幼児から高齢者まで安心して暮らすためのコミュニティ制度です。皆さんがそれぞれ参画してまちづくりを行っていただきます。今までの委嘱制度を見直し、時代の変遷とともに制度設計を行いますが、住民の皆さん自らで、自治会活動を行っていただきたいと考えます。</p>
	<p>区長委嘱手当は公開されていない。知らない人が多い。今後補助金制度へ移行する。補助金は聞こえがいい</p>	<p>(市長)</p> <p>以前は区長報酬として、多い所では 240 万円、少ない所では 70 万円程支払っていま</p>

	<p>が、それよりも、4800万円程度なら那珂川町でも町議の定数の削減が行われたように太宰府市でも市議会議員の定数を減らせば、賄われる。お金の出所は一緒。地域コミュニティ制度が充実すれば市議の仕事が減る。</p>	<p>したが、敢えて公表はしておりませんでした。この地域コミュニティ制度は、100人委員会の中で論議され、第四次総合計画にも掲げておりました。</p> <p>【画面説明】</p> <p>3つの戦略推進プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず地域コミュニティづくりが第一義 <p>自治会の中で協議していただき、今までの区長報酬を補助金の中から全額区長にお支払いすることは問題ありません。また、市からの収入はきちっと計上し、支出するようガイドラインを示しています。全体予算の中で明確化することが主旨でございます。</p> <p>市会議員の定数については、私は見解を述べる立場に無く、議会内部の中で、議員発意で行うことが常道です。皆様の声は議長にお伝えします。その方向で行くのではないかと期待しています。</p>
	<p>公園に「犬を連れて公園に入るな」の注意看板が設置された。高齢者は犬がいるから散歩する。注意書き看板の設置は地元と協議して、地元と連名で設置してほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>その通りであると思います。犬の飼い方のマナーの要綱もあります。ドッグランの要請も受けております。一方では住み分けが必要だと思います。犬の散歩で公園に入るとは当然だと思います。</p>
<p>意見3</p>	<p>食育について、太宰府市の取り組みは。静岡県三島市は条例化している。</p>	<p>(市長)</p> <p>条例化はしていませんが、安全安心のまちづくりの中の、食の安全の一つと捉えています。私も農家として除草剤を撒かないようにしています。また高齢者の方に遊休地の活用をしていただき、農作物を育て、リサイクル、コンポストなど巡回型社会を目指していただきながら、さらに生産物を学校や保育所に提供できればと考えています。結果として医療費の削減につながればと考えます。</p>

<p>意見 4</p>	<p>・側溝の整備について。付近の側溝の整備状況を地図にまとめた。(別添赤 = 未整備)東ヶ丘は、35 年経過し、星ヶ丘より古い団地であるのに側溝の整備が遅れている。区長の力関係だとおかしい。平等にしてほしい。</p>	<p>(市長) 地域再生交付金として、平成 19 年度から平成 23 年までの 5 ヶ年で採択されています。事業費 13 億円です。</p> <p>【画面説明】 高雄中央通り線他</p> <p>団地内の側溝については、順次行っていきたいと思いますが、一度には施工できないのでご猶予いただきたいと思います。なるべく早く行っていきたく思います。</p> <p>(建設経済部長) 現状の把握はしています。皆様の努力によって、薄い蓋を設置していますが、市の基準には見合っておりません。(1 種蓋・2 種蓋)課題を把握しましたので、今年度 1～2 路線整備したいと思います。市全体を考えると 80 億円程かかり、全て単独費用ですので、年次計画で行っていきますのでご理解いただきたいと思います。</p>
	<p>・優先順位をつけて通学路を先に整備してほしい。</p>	<p>(市長) 優先順位を自治会で話していただくプロセスが大事と考えます。</p>
	<p>東ヶ丘の下水道の宅内接続は 100% か。</p>	<p>(上下水道部長) 現在工事が完了した場所の接続率は全体で 99%です。接続されていない 1%は、様々な事情がありますが、9 月の下水道週間に家庭訪問を行っています。</p>

<p>意見 5</p>	<p>(質問) 回答不要。</p> <p>高齢化が進んでいる。市有地や民間放棄地を開放して、家庭菜園できるようにできないか。コミュニティが図れる。</p> <p>竹林は荒れ放題である。市民参加で整備できないか。そのような活用方法も考えられないか。</p> <p>太宰府天満宮、国立博物館の行事などについて、もっとPRしてほしい。</p> <p>ふるさと納税は取り組みはどうなっているのか。</p> <p>他所に比べ、固定資産税が高い。古都保存都市であるのでいろいろな制約があるだろうが、広大な土地を所有している人の税率が一緒なのか疑問がある。</p> <p>以上庁舎内で検討してほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>固定資産税が太宰府だけ高いということはありません。平等に課税しております。この点だけは説明しています。</p>
<p>意見 6</p>	<p>側溝の整備について</p> <p>平成 9 年に下水道の整備が終わった。自分でU字溝に蓋をしている。雨が降った後 3 日程水溜りが残る。(青山 1 丁目 26 番 25 号前)</p> <p>工事跡をいつか補修して貰えると思って我慢していたが、10 年以上放置されている。緊急性というのも理解できるが、アスファルトの下が陥没している場合もある。</p>	<p>(市長)</p> <p>抜粋して回答します。</p> <p>包括支援センターは良い面悪い面がありました。市が直営で責任持つて行うこととしました。場所の問題も、財政状況から何もかも行うことはできないので、改善しながら使っている状況です。財政状況が好転すれば、福祉分野等の充実を図りたいと思います。2 箇所が 1 箇所になったのは、マイナス方向には向かっておりません。6</p>

	<p>地域包括支援センターは3つ必要と思っていたら、急に2つが1つになった。長年働いていたスタッフが変わり、対応が冷たくなったとの意見を聞く。また、市民の方の足を踏み入れにくり雰囲気である。場所がバスも通っていない所であり、介護認定を受けていない高齢者が赴くのに大変不便である。いきいき情報センターに入れてはどうか。</p>	<p>月補正で、もう少し改造を考えています。中身の充実を考えています。</p> <p>○大きな公園は市で行いますが、小さな公園は、クリーンデーなどを利用し、自治会等のあり方を見直して、気運を高め皆さんで行っていただきたいと思います。</p> <p>体育協会になって改善していると思います。皆さんが使いやすいように改善を図っています。自治会長を通じて問題提起していただけたらと思います。</p>
	<p>東ヶ丘は高齢者が多いのに公園が多く、定期的に清掃当番が回ってきている。市で対応できないか。</p>	
	<p>体育館の使用について 大型連休の翌日が休みなど、休日が一定していない。大野城市のように休みを月1回などにしてほしい。</p>	
意見7	<p>水道料金が高い理由を説明してほしい。通勤族でここに住んでいるが、全国で一番高い。上下水道部長としての対応を聞きたい。</p>	<p>(上下水道部長)</p> <p>昭和59年までは一番高い料金設定でしたが、平成10年6月1日に値上げしましたが、そのときも、各家庭20立方メートル以内は据え置いています。つまり通常一般家庭は、25年間抑えていました。それで、20立方メートルで比較して、県内55団体のうち13番目となっています。高い理由は、自己水源がないこと、6割が他から水を購入していることなどです。福岡市の方が水道の売値は高くなっていますが、大きな事業所があるので、一般家庭の料金が安く抑えられています。また、太宰府市は高度制限が設けられているため、配水管を設置してもそれにぶら下がる戸数が少ない状況です。ただし、一般家庭料金の一部引き下げを検討しています。</p>
意見8	<p>以前「史跡地に費用がかかるため、学校教育予算が少ない」と聞いた。</p>	<p>(市長)</p> <p>ここ1、2年、太宰府市は福祉行政を背伸</p>

<p>学校の先生が太宰府に赴任すると施設整備の現状にがっかりすると聞く。自治会制度の変更に伴い、春日市のような自治会が学校運営に関わるといったようなコミュニティスクール制度を取り入れてはどうか。太宰府市でもその動きがあると聞いているが、ヒト・モノ・カネがない状態で、学校の先生を気の毒に思う。協働のまちを推進するうえで、学校の在り方のビジョンがあれば聞かせてほしい。</p>	<p>びして行っているの、筑紫地区では劣る所はないと思います。教育分野についても、先生方のサポート支援を行っています。行政として物心ともに後方支援を行っていきたいと思います。</p>
---	---